

平成30年度

公 認 釣 り イ ン ス ト ラ ク タ ー
資 格 制 度 に つ い て

東京・岩手・大阪



主 催

一般社団法人 全日本釣り団体協議会

制度発足までの経緯

1. 公認釣りインストラクター制度の実施主体である社団法人全日本釣り団体協議会（以下(社)全釣り協という）は、農林水産省を主務官庁として、昭和46年に発足。釣りの健全な発展と漁場利用問題の解決、漁業関係法規の周知、自然環境の保全、水産資源の保護等を目的として全国的に活動を続けている。各都道府県釣り団体協議会と、それぞれの釣りを専門とする広域団体によって構成され、我が国唯一の公認された全国規模の釣り人団体である。
2. 平成元年5月30日、(社)全釣り協第19回「通常総会」において(社)全釣り協公認釣り指導員制度の創設にむけて小委員会発足を決議。平成2年5月29日、第20回「通常総会」において、創立20周年記念事業の一環として上記制度の確立を決定。以後諸官庁、関係団体との協議をすすめながら、制度策定を推進してきた。
3. 平成4年度から、上記指導員制度を、公認釣りインストラクター制度と名称を改めた。その後実施要綱、受験資格、公認釣りインストラクター検定基準、研修規定等を定め、正式に農林水産省の指導のもとに発足した。
4. 公認フィッシングマスター制度
平成9年度から公認フィッシングマスター制度が新設された。
その目的は、現行の公認釣りインストラクターに対し、「活動全般の指導」と「資源の保護、環境の保全」に関する情報等を提供し、公認釣りインストラクターを通じて広く釣り人に周知徹底を図ることとしている。
公認フィッシングマスターの受験資格者：
公認釣りインストラクターとして3年を経過した者。

1. 目 的

四面海に囲まれ、水量豊かな湖沼河川など自然環境に恵まれた我が国において、健全なレクリエーションとして、あるいはエコロジカル・スポーツとしての釣りを楽しむ人々の数は多い。

そして人口が都市に偏在化する傾向のなかで、釣り人は自然を求めてさらに一層広がりつつあり、今後、特に女性、青少年を中心とする初心者層の増加が予想される。

ところが釣り場を取り巻く自然環境は、周知のように年々悪化するとともに、釣りのマナーの低下、ルールの認識欠如は釣り場環境の破壊をもたらし、魚介類の減少、藻場の消滅、釣り場でのゴミ投棄等の問題が顕在化するに至っている。近年、国民の安心安全に対する意識の向上により釣りにおいても安心して釣りができる快適な釣り場環境が求められている。

このような時期にあたり、広く一般の釣り人に対して釣り技術とあわせ水産資源の保護、釣り場の環境保全、釣り場での安全確保、釣り場でのマナー・ルール等の指導を行う者を育成することにより、自然環境の保持をはじめ、漁業者とのトラブルや海難事故の発生を防止し、釣りの健全な発展に資することを目的としている。

2. 事業実施団体

一般社団法人全日本釣り団体協議会（以下「全釣り協」と言う）

〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号

ニュー九段マンション1001号

TEL: 03-3265-4191（土日祝日：休み）

FAX: 03-5275-7077

E-mail: jimukyoku@zenturi-jofi.or.jp

<http://www.zenturi-jofi.or.jp>

3. 平成 30 年度公認釣りインストラクター資格制度のあらまし

(1) 公認釣りインストラクター資格区分

- ①海 面：船釣り・磯釣り・投げ釣り・疑似餌釣り（ルアー・フライ釣り）
内水面：溪流釣り・清流釣り・止水釣り・疑似餌釣り（ルアー・フライ釣り）
- ②20 歳以上受験可能 -詳細は 3 ページ参照-

(2) 資格試験合否通知：平成 31 年 2 月初め予定

(3) 一般社団法人全日本釣り団体協議会への登録日：平成 31 年 3 月 31 日

(4) 登録交付品：登録料により異なる

10,000 円の場合：6 点

登録証（A4 賞状用紙）・公認釣りインストラクター証・バッジ
ワッペン・エンブレム・ステッカー（5 枚）

2,000 円の場合：3 点

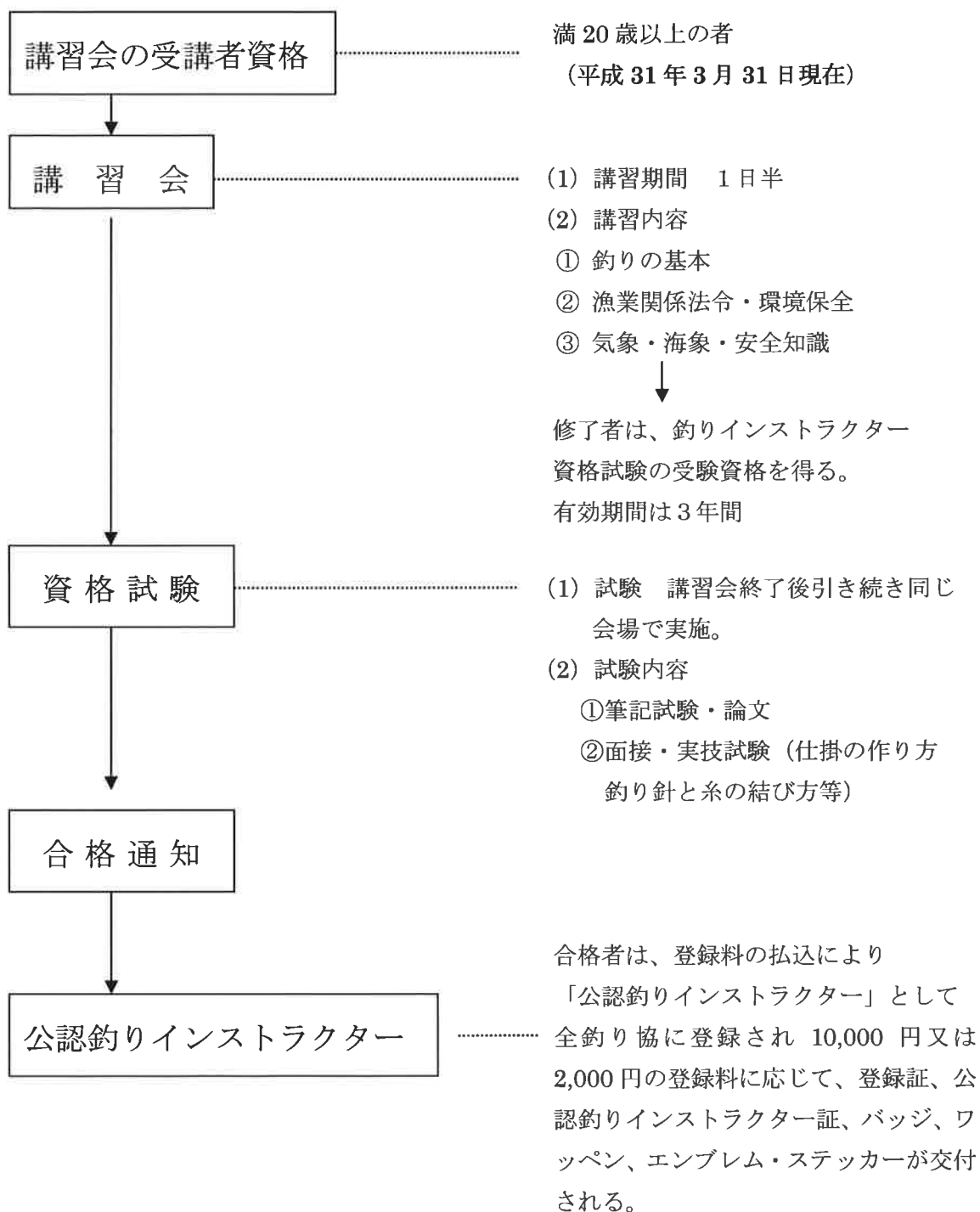
登録証（A4 賞状用紙）・公認釣りインストラクター証・バッジ
-詳細は 5 ページ参照-

4. 公認釣りインストラクターの活動

(1) 公認釣りインストラクターの資格を取得した者は、次に掲げることを行うこととする。

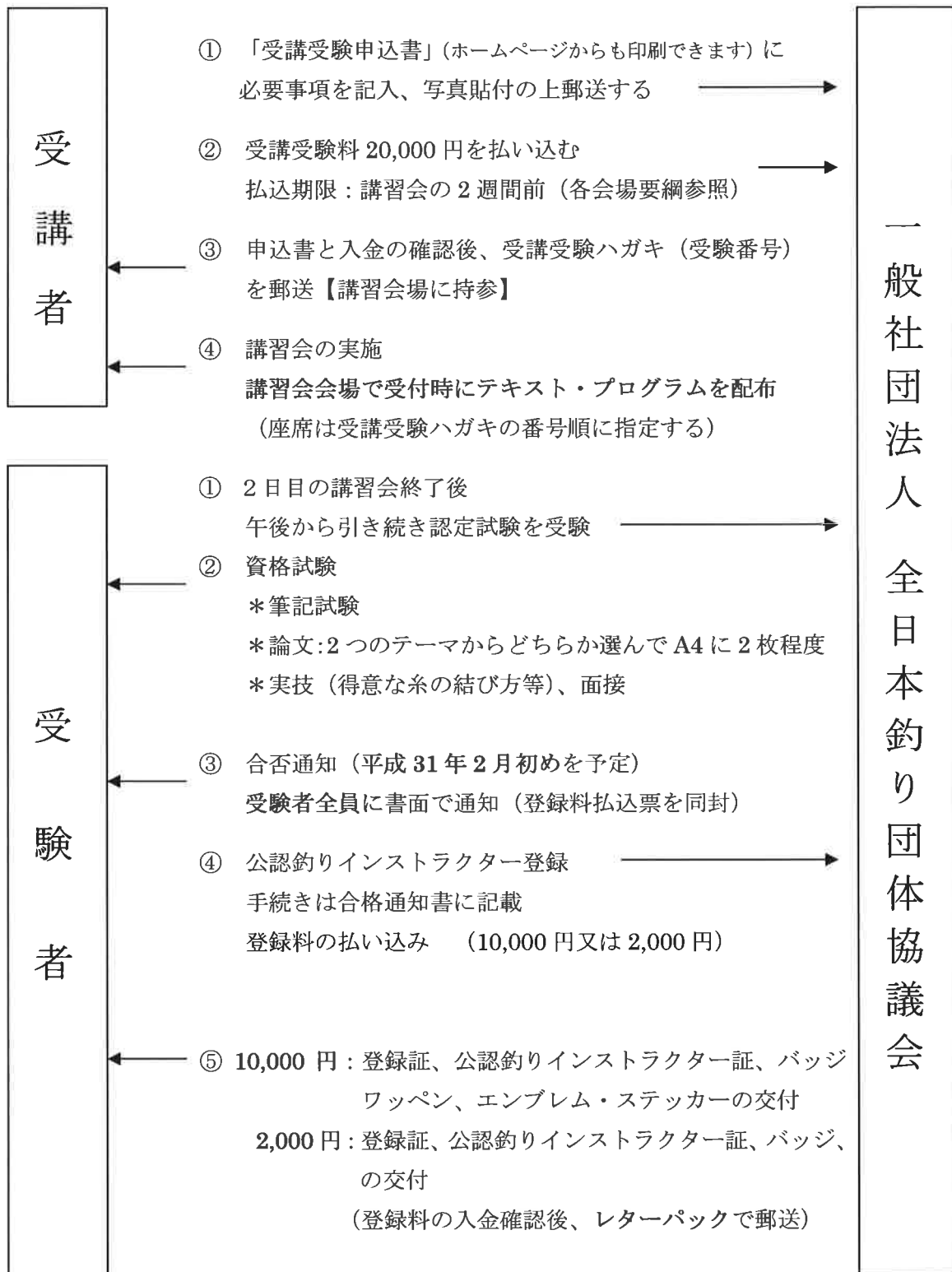
- ① 一般の釣り人に対し、釣り技術の指導、釣りのマナーおよびルール、水産資源の保護意識の向上、環境保全、釣り場での安全等について具体的に指導する。
- ② 各種釣り大会等により開催される講習会の講師として出席の要請があったときは、積極的に対応する。
- ③ 地方公共団体等における遊漁関係事業の実施に必要であると要請があったときは、アドバイス等を通じて積極的に対応する。

5. 公認釣りインストラクター資格取得の仕組み



* 3 年後に更新案内で再登録

6. 公認釣りインストラクター資格取得までのあらまし



■ 申込書及び受講受験料について

申込書の受付及び入金確認後に受講受験番号ハガキを送付しますので、講習会場に持参し、受付に提示して下さい。

お振込後、1週間以内に届かない場合はご連絡ください。

- * 申込書送付先 一般社団法人 全日本釣り団体協議会
〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号
ニュー九段マンション1001号
- * 受講受験料 20,000円
無断欠席の場合は、返金できませんのでご注意下さい。
- * 払込先 ゆうちょ銀行（払込取扱票をご利用下さい）
郵便振替口座 記号番号 00140-5-107386
口座名義 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

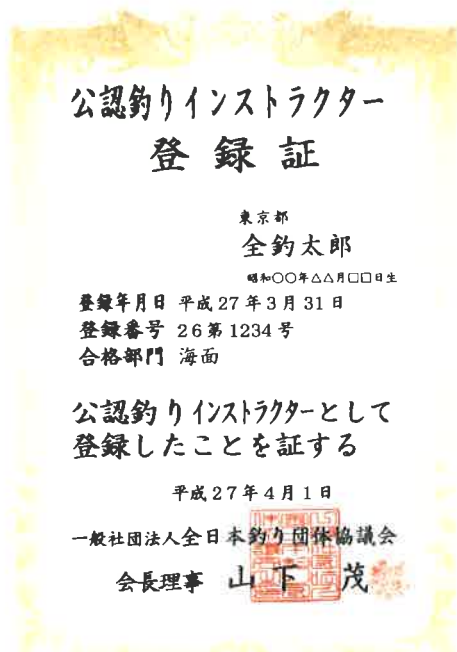
■ 登録料及び登録交付品について

合格した人は、登録料（登録品の確認）を選んで期限内にお振込下さい。

登録品は、3月1日からレターパックで郵送します。

* 登録料：下記のどちらかを選んで払込票で振り込んで下さい。

- A) 10,000円 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ
ワッペン、エンブレム、ステッカー（5枚）
- B) 2,000円 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ



■東京会場

*受講受験日時 平成30年11月17日(土)～平成30年11月18日(日)

11月17日(土) 9:00～17:00 受付開始 8:30

11月18日(日) 9:00～17:00 試験開始 13:00

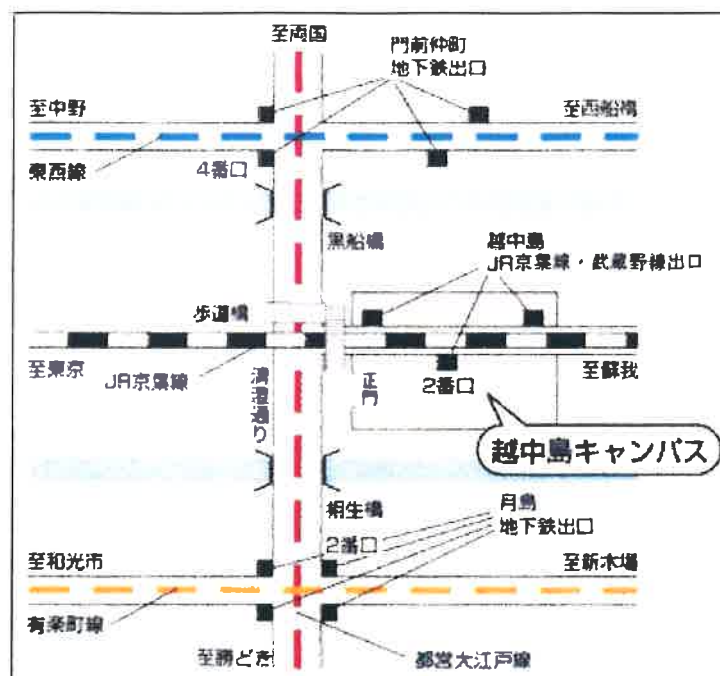
*申込書受付及び払込期間

平成30年9月3日(月)～平成30年11月2日(金) 必着

*受講受験会場 東京海洋大学 越中島キャンパス 1号館

東京都江東区越中島 2-1-6

<案内図>



交通手段

JR線京葉線・武蔵野線 越中島駅(各駅停車のみ)から徒歩約2分

地下鉄東西線・大江戸線 門前仲町駅から徒歩約10分

地下鉄有楽町線・大江戸線 月島駅から徒歩約10分

■岩手会場

*受講受験日時 平成30年11月24日(土)～平成30年11月25日(日)

11月24日(土) 9:00～17:00 受付開始 8:30

11月25日(日) 9:00～17:00 試験開始 13:00

*申込書受付及び払込期間

平成30年9月10日(月)～平成30年11月9日(金) 必着

*受講受験会場 岩手県公会堂 1階15号室

岩手県盛岡市内丸11-2

<案内図>



最寄駅	JR「盛岡」駅
	・徒歩：約30分 ・車(タクシー)：約15分
バス利用の場合	・岩手交通バス：盛岡駅前16番バス停(盛岡都心循環バス「でんでんむし(左回)」)：約10分 → 「県庁・市役所前」バス停
	・岩手交通バス：盛岡駅前5番バス停(「422・中央循環線」「長岡線」等)：約7分 → 「県庁・市役所前」バス停
	・岩手交通バス：盛岡駅前13番バス停(「502・503・504・本宮線」)：約7分 → 「県庁・市役所前」バス停
	他、岩手交通バス、岩手県北バス → 「県庁・市役所前」バス停

■大阪会場

*受講受験日時 平成30年12月15日(土)～平成30年12月16日(日)

12月15日(土) 9:00～17:00 受付開始 8:30

12月16日(日) 9:00～17:00 試験開始 13:00

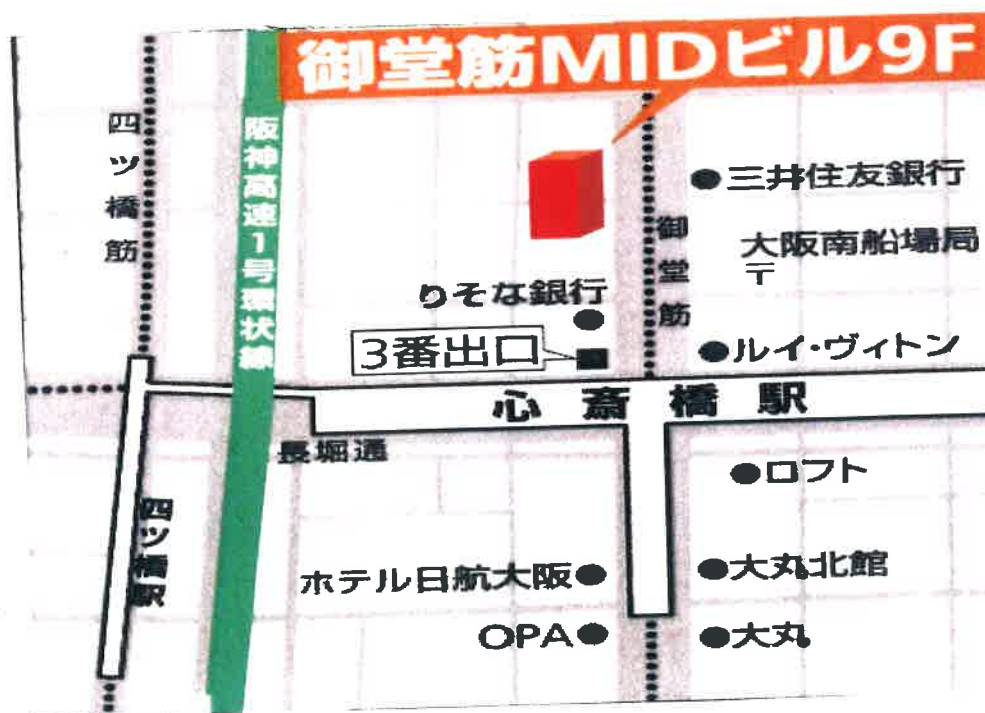
*申込書受付及び払込期間

平成30年10月1日(月)～平成30年11月30日(金) 必着

*受講受験会場 ヒューマンアカデミー大阪心斎橋校

大阪府中央区船場4-3-2 御堂筋MIDビル

<案内図>



地下鉄御堂筋線「心斎橋駅」3番出口から徒歩1分

東京	岩手	大阪	受講受験 番 号
----	----	----	-------------

公認 釣りインストラクター講習会

受講・受験申込書 (平成30年度)

一般社団法人 全日本釣り団体協議会 会長 殿

※ 写 真 貼 付

1. 縦5~6 cm 横4~5 cm
2. 本人単身、上半身
3. 最近6ヵ月以内のもの
4. スナップ不可

【FAX申込不可】

申 込 日	平成 30 年 月 日		
※ 受講・受験区分	どちらかを○で囲む 海 面・内水面		※ 受講・受験会場 東京・岩手・大阪
※ フリガナ	性別		
※ 氏 名	性別		どちらか○印で囲む 男・女
※ 生年月日	昭和 平成	年 月 日生	※ 年 齢 歳 (平成31年3月31日現在)
※ フリガナ			
※ 現住所	〒 [建物名・部屋番号まで詳しくご記入下さい] 都道 府県		
【昼間,連絡が取れる 電話番号をご記入 ください】	※ TEL	※ 携帯電話	
	E-mail		
フリガナ			
勤 務 先	会社名等		
	TEL	FAX	
※ 釣りの 得意分野			
所属釣り団体 (会名・クラブ名)	※ 釣り経験		年
※ この講習会を何で知りましたか	1.新聞() 2.雑誌() 3.テレビ() 4.インターネット 5.釣りクラブ() 6.友人知人() 7.その他()		

[注] ① ※印は必ずご記入下さい。 ② 文字は楷書で丁寧に記入下さい。

*合格された場合、記入された内容を各都府県釣りインストラクター連絡機構に知らせます。
それ以外の目的には使用しません。